

C-THRUE

コンクリート構造体内部を探索して埋設物のデータを明らかにし、
最適な意思決定を支援



C-THRUE

コンクリート構造物を探索し、内部の詳細データを素早く把握

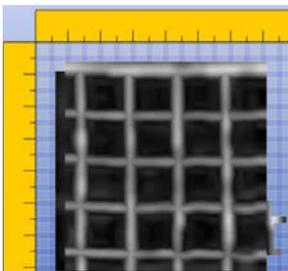
建設、土工、施工会社はコンクリートを切断したりドリル穿孔する前に **鉄筋、空隙、ポストテンション方式のPC鋼線、空洞、電線管など**、埋設された様々な物体の位置を探知でき、作業を効率的におこなえます。

判断力を向上

- **アンテナが2組配列** されており、鉄筋の第1層とより深い層の両方を効率的に探査
- **バーチャルパッド** - 自動ポジショニング／ナビゲーションシステムのバーチャルパッドで、正確な位置を紙グリップなしに効率よく探査
- **ARに対応** 3Dで視覚化

主な機能と特長

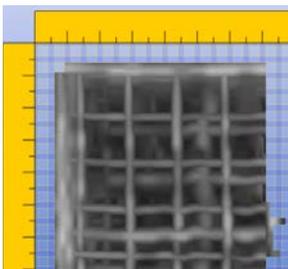
- **より明確で迅速な調査:** アンテナが2組配列されているため、構造物内の鉄筋や他の埋設物を浅い層とより深い層の両方で検出
- **フル表示可能なマルチタッチ・ディスプレイ:** 画面表示されたデータは、操作中にハンドルあるいはユーザーの手で隠れることなく全て表示
- **データの精度向上:** ドリルまたはコアリングで穿孔の際、安全な場所に簡単に再配置できる自動ポジショニング／ナビゲーション・システム
- **調査対象構造物の安全なドリル穿孔:** コンクリートを切断またはドリル穿孔する前に鉄筋/空隙を自動で分析することで、安全性が向上
- **視覚化された高度なデータ:** リアルタイムあるいはデータ取得後に、3DデータをARで表示し情報を共有
- **どこでも手軽に:** 軽量かつ小型で持ち運びしやすく、あらゆる建設現場に適用可能



標準的な地中レーダー探査機による画像



自動ポジショニング／ナビゲーションシステム（バーチャルパッド）により生産性が向上し、探査時間を短縮



C-thrueによる画像：アンテナが2組配列されており、浅い層とより深い層の両方の鉄筋を効率的に検知

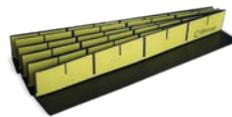


より正確なデータをリアルタイムに確認するため、拡張現実（AR）に対応

小型で軽量のオールインワンの探査機



リアルタイムで遠隔操作、データ処理、AR表示するためWi-Fi接続が可能



ポジショニング・キット/バーチャルパッドと伸縮式ポール



コンテナケース

製品仕様			
アンテナ中心周波数	2.0 GHz	外形寸法 (長さ x 幅 x 高さ)	285mm x 200mm x 160mm
アンテナの偏波	水平偏波と垂直偏波	重量	2.4 kg (バッテリー込み)
アンテナ数	4	ディスプレイ	7インチTFT マルチタッチスクリーン
レーダーのチャンネル数	2チャンネル(デュアル偏波アンテナ)	データ容量	32 GB
スキャン間隔	最大10 スキャン/cm	バッテリー	リチウムイオン電池 15V、3.2Ah、3時間稼働
探査深度	最大 80 cm		
位置情報システム	「バーチャルパッド」(3つの高い安全装置を装備 - 鉄筋を反射するクラス1のレーザーセンサー) または紙グリッド	アクセサリの仕様	
電線管の探知	EMセンサー (50/60 Hz) 探査用紙グリッド	C-thru外部コントローラー	リアルタイムに遠隔操作、データ処理、ARで探知結果を表示
通信接続	USB、Wi-Fi	C-thru POLE	<ul style="list-style-type: none"> 伸縮式アルミ製ポール 1.8 m リモコンボタン付き
防塵/防滴等級	IP65	MIL-STD-810規格 (米国防省制定規格) に準拠	



HEXAGON

デジタルソリューションを提供するグローバルリーダーであるHexagonは、物理的な構造物とデジタル技術の融合によりデータをシームレスに連携させ、自立した接続環境 (Autonomous Connected Ecosystem) を創り出します。

業界に特化したHexagonのソリューションは、センサー技術、ソフトウェア、データオーケストレーションの専門知識を活かし、製造、インフラ基盤、セーフティ、モビリティ分野で生産性と品質を高め、Smart Digital Realities™ を実現します。

Hexagon (Nasdaq Stockholm: HEXA B) には、50か国に約20,000人の従業員がおり、純売上高は約35億ユーロです。詳細については[hexagon.com](https://www.hexagon.com)をご覧ください。

SNSアカウント @HexagonAB をフォローください。